

キャリアアップに資する教育訓練（別紙）

	訓練名	訓練内容
①	職業能力基礎講習	1. 会社の仕組みを学び、組織で仕事する上で、どのように行動するかを考え、今後に生かせる行動パターンを習得する。 2. マナーの基礎知識を習得し、社会人として他から尊敬される人間形成を行う。 3. コミュニケーションのし方を実践的に学び、管理者および専門職を目指す。 4. ワークスタイル多様化により、人生や長期的キャリアの視点から、現在のワークライフバランスを考える。日ごろの時間の使い方を振り返り、効率的な仕事の仕方、生活上の工夫について学ぶ。
②	技能アップ講習	1. 生産の実践的手法を学ぶ、技術管理者を目指す。 2. 改善手法を学び、そのために PDCA サイクルによる課題改善のプロを目指す。 3. 品質管理の実践的手法を学び、品質管理者等の QC 資格を目指す。
③	リーダー研修	1. 専門技術の習得等によりスキルアップできても、良きリーダーとして、指導や教育の技能を習得する。 2. リーダーとしての資質を備えるためには、コミュニケーション能力の向上が必要であり、計画的及び体系的に学ぶことにより、管理者等を目指す。
④	ISO 講習	1. 品質管理の基礎を学び、品質の重要性等を認識する。 2. ISO の手法は、改善、提案できる者として認知してもらえるようなプロを目指す。

上記教育訓練がキャリアアップに資すると考える理由

計画的及び体系的な教育訓練により、ライフスタイルの確立と、明確な目標を定めることができ、セルフマネジメント力が付き、スキルアップにつながる。